

企画経営部・企画経営室

1. スタッフ (2024年4月1日現在)

【企画経営部】

部長 (教授)	細野 茂春 (副センター長)
副部長 (教授)	山本 直人 (形成外科教授)
副部長	石黒 久也 (参与 (兼) 事務部長)
オブザーバー	藤田 英雄 (副センター長)
	山口 敦司 (副センター長)
	鈴木 聰子 (副センター長)
	長谷部忠史 (薬剤部主幹)
	松本 洋二 (総務課長)

【企画経営室】

室長	佐藤 明男
総務課長補佐 (兼)	岡本 敦志
事務部参事 (兼)	高橋真由美 (診療情報管理室室長補佐)

2. 企画経営室の目的

企画経営室は、事務系管理部門を中心として多方面のメンバーから構成され横断的な下記の業務を目的として組織された。

- センター運営執行組織の立案と評価
- センターの管理運営等に関わる情報の分析
- 情報の分析に基づいた企画と経営支援
- センターの中長期計画
- 当センターの運営に関する検討委員会
- 病院経営の見直しに向けた取り組みについてのワーキンググループ

この中で、特に経営支援のための各項目からの情報分析に重きをおいて、診療情報管理室と連携をとって活動を行った。

3. 2024年度企画経営室の活動

医師、看護職員、医療技術職員、事務職員の代表者と幹事会メンバーを構成員とする企画経営部幹事会を計6回（①2024年4月15日、②2024年6月17日、③2024年8月19日、④2024年10月21日、⑤2024年12月16日、⑥2025年2月17日）開催した。

また、企画経営部全体会議を計4回（①2024年5月20日、②2024年9月9日、③2025年1月30日、④2025年3月17日）開催し、センターの教職員に向けて経営指標や経営改善の取り組み等について教育を行った。また、業務等の都合により会議に出席できなかった教職員に向けて会議内容のe-Learning配信を実施した。

各企画経営部会議では、企画経営室で作成した資料を基にその経営関係分析、対応策について検討した主な項目は以下の通りである。

- 稼動収入集計の分析
- 各診療科別の目標設定（稼働収入、患者数）
- 診療情報管理士による退院請求前チェック
- DPC機能評価係数の状況確認と対応
- 診療報酬請求業務に関する調査の実施及び今後の課題
- 中期経営計画（5ヵ年）の立案と検討
- 診療科別収支の確認
- 経営改善への取り組み状況確認
- 医学管理料のモニタリング

病院経営に関し、診療科別稼働収入、診療科別DPC解析、診療科別病床稼働率、診療報酬改正の状況と対応等の各種統計資料などをもとに企画経営部会議において分析を行い、経営改善に努めてきた。今後さらなる病院経営に関する調査・分析を進め、実効性のある方策の立案を進めていきたいと考えている。